

										昭	
										20	
										年	
										月	
										日	
										3	3
										3	3
										17	23
										26	27
										15	15
										4	4
										4	4
										8	15
										9	2
										10	5
<p>第二五師団兵器勤務隊略歴</p> <p>通称号 満第一三九部隊 国第四九一二部隊</p> <p>略 歴</p> <p>特臨編第四七号により編成下令。 林口において第二五師団兵器修理所を基幹として編成完結。 転進のため林口出発。 鮮潟国境図們通過。 釜山港出帆。 博多上陸。 宮崎県西諸県郡小林町着。 停戦。 終戦。 復員完結。</p> <p>隊長 大尉 安田 高一郎</p>											
										摘	
										要	

											昭			年 月 日	第二五師團制毒隊略歴																																		
											20					16																																	
10	9	8	4		4	4	4	3	3		11	8	7																																				
12	2	15	14	ノ	7	2	1	23	17	ノ	8	3	24	略	歴																																		
復員完結。											終戦。			停戦。			宮崎県西諸県郡高原町着。			博多上陸。			釜山港出帆。			鮮満国境図們通過。			転進のため滴道出発。			編成完結。			特臨編第四七号下令。			密山県滴道着、同日より同地付近の警備。			移駐のため林口出発。			林口において編成完結、同日より同地付近の警備。			国第二編成二号下令。		
														摘要																																			

隊 長

大 尉
服 部

進

										昭 20	昭 16	年 月 日	第二五師団防疫給水部略歴 通称号 国第一二〇八部隊		
										3	8			7	
										4	3	3	24		
										4	28	3			
										◇	5	26			
										◇	28	3			
										4	3	8			
										8	26	3			
										9	5	28			
										10	3	24			
<p>隊長</p> <p>初代 大尉 畠山 治正</p> <p>二代 大尉 小寺 隆</p>										<p>国第二編成二号下令。</p> <p>林口県古城鎮において編成完結、同日より同地付近の警備。</p> <p>古城鎮出發。</p> <p>鮮満国境區們通過。</p> <p>釜山港出帆。</p> <p>博多上陸。</p> <p>宮崎県西諸県郡小林町着。</p> <p>停戦。</p> <p>終戦。</p> <p>復員完結。</p>			略		歴
												摘要			

昭 20									
年 月 日									
3 3 3 3 3 4 4 8 9 9									
17 23 下旬 下旬 上旬 上旬 上旬 上旬 30									
国第二編成二号下令。 牡丹江省梨樹鎮において編成完結、同日より同地付近の警備。 転進のため梨樹鎮出発。 鮮満国境區們通過。 釜山港出帆。 博多上陸。 宮崎県西諸県郡小林町着。 停戦。 終戦。 復員完結。									
隊長 大佐 河合好雄									
第二五師団衛生隊略歴 通称号 国第四九三四部隊									
略 歴									
摘 要									

昭和20年											年月日	略歴	摘要
10	9	8	4	4	4	3	3	3	3	3			
5	2	15	上旬	上旬	上旬	下旬	下旬	25	17				
<p>大尉 茅 功</p> <p>廠長</p>											<p>通称号 満第七五九部隊 国第四九一三部隊</p>	<p>第二五師団病馬廠略歴</p>	
<p>復員完結。</p> <p>終戦。</p> <p>停戦。</p> <p>宮崎県西諸県郡小林町着。</p> <p>博多上陸。</p> <p>釜山港出帆。</p> <p>鮮満国港図們通過。</p> <p>転進のため林口出発。</p> <p>林口において第二五師団病馬收容所を基幹として編成完結。</p> <p>特臨編第四七号により編成下令。</p>													

										昭 20	年 月 日	第二五師団第一野戦病院略歴 通称号 国第四九三五部隊								
													3	3	3	3				
										17	25	29	30	7	4	4	9	2	15	10
院長 少佐 烏山 治正										特臨第四七号により編成下令。 林口において編成完結。 転進のため林口出発。 鮮満国境図們通過。 釜山港出帆。 博多上陸。 官崎県西諸県郡小林町着。 停戦。 終戦。 復員完結。										
										略										摘要

昭和												昭和		年月日	第四二師団司令部略歴	通称号 勲第一一九〇一部隊								
20												19												
9	9	8	4	4	5	4	2	2	2	2	2	12	2				15	18	15	10	12	29	26	17
復員完結。												軍令陸甲第六号により臨時編成下令。		略歴	摘要									
師団長 中将 佐野 虎太												仙台において編成完結。												
終戦。												仙台出発。		小樽港出帆。										
停戦。												小樽着。		中千島得撫島上陸、同日より同地付近の整備。										
釧路上陸、その後稚内に移駐。												得撫島出帆。		編成完結。										
釧路上陸、その後稚内に移駐。												得撫島出帆。		軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。										

歩兵第一一九連隊略歴																
通称号 第一一九〇三部隊																
昭	至	自	至	自	至	自	至	自	至	自	至	自	昭	年 月 日	略 歴	摘 要
20				昭 20									19			
7	6	6	6	6	10	9	10	9	5	4	2	2	2	2	2	
16	12	6	10	1	5	22	4	21	10	12	28	20	18	14	1	
<p>軍令陸甲第一一〇号により編成改正下令。</p> <p>この間北海道網走又は根室に上陸。</p> <p>この間北海道に転進のため得撫島出帆。</p> <p>この間得撫島上陸、同日より同地警備。</p> <p>この間得撫島に転進のため新知湾出帆。</p> <p>編成完結。</p> <p>軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。</p> <p>千島新知島南浦上陸、同日より同地警備。</p> <p>青森港出帆。</p> <p>若松出発。</p> <p>若松において編成完結。</p> <p>軍令陸甲第六号により臨時動員下令。</p>																

	9	9	8	8
	17	2	20	15
<p>隊長 大佐 土持 城</p>	復員完結。	終戦。	編成改正完結。	宗谷付近において停戦。

至自													自昭		年月日	略歴	摘要			
至自													自昭							
至自													自昭		年月日	略歴	摘要			
8	8	6	6	6	6	6	1	5	4	4	4	3	3	3	3	2	2	昭 19		
18	17	22	17	16	17	3	10	13	10	3	27	3	1	22	14	1	日			
<p>瀧川着。</p> <p>移駐のため宗谷出発。</p> <p>宗谷着。</p> <p>この間根室着。</p> <p>軍令陸甲第一一〇号により編成改正下令。</p>													<p>この間北海道に転進のため得撫島出帆。</p> <p>編成完結、同日より同地警備。</p>		<p>千島得撫島上陸、同日より同地整備。</p> <p>軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。</p>	<p>釧路において待期。</p> <p>小樽港出帆。</p> <p>仙台出発。</p> <p>仙台において編成完結。</p>	<p>軍令陸甲第六号により臨時動員下令。</p>			

歩兵第一三〇連隊略歴

通称号 敵第一一九〇四部隊

	9	9	8
	7	2	20
<p>隊長</p> <p>大佐 小川 伊佐 男</p>	復員完結。	終戦。	編成完結。

昭										年		工兵第四二連隊略歴 通称号 敷第一一九〇八部隊		
20										19			略	
6	5	4	3	2	2	2	2	2	2	2	2			日
16	10	12	11	26	19	18	17	17	16	1			略	歴
<p>軍令陸甲第一一〇号により編成改正下令。</p> <p>編成完結、引続き前任務を続行。</p> <p>軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。</p> <p>中千島松輪島上陸、同日より同地において陣地構築並警備。</p> <p>小樽港出發。</p> <p>小樽着。</p> <p>函館出發。</p> <p>函館上陸。</p> <p>青森港出帆。</p> <p>第一中隊</p> <p>爾後各中隊毎に別行動となる。</p> <p>仙台出發。</p> <p>仙台において編成完結。</p> <p>軍令陸甲第六号により臨時動員下令。</p>													摘要	

昭 20										昭 19					
9	9	8	8	8	8	6	9	9	5	4	2	2	8	8	
7	2	31	30	26	24	16	22	21	10	12	28	20	20	17	
隊長 大佐 佐々木胞太郎		復員完結。		終戦。		宗谷着。		根室出発。		根室着。		北海道転進のため松島出帆。		北海道転進のため松島出帆。	
						根室着。		北海道転進のため得撫島出発。		軍令陸甲第一〇号により編成改正下令。		得撫島上陸、同日より同地において陣地構築並警備。		新知島出発。	
								編成完結、引継き前任務を続行。		軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。		千島新知島上陸、同日より同地において陣地構築並警備。		青森港出帆。	
												連隊本部第二、三中隊			

至自至自至自自													昭	年 月 日	略 歴		
													19				
9	9	8	6	6	6	6	6	5	5	4	2	2	2	2	2	1	軍令陸甲第六号により臨時動員下令。 仙台において編成完結。 仙台出發。 小樽港出帆。 千島得撫島上陸。 軍令陸甲第四十六号により第四二師団編成改正下令。 編成完結。 北海道に転進のため得撫島出帆。 網走上陸。 守備地変更稚内着。 停戦。 終戦。 復員完結
7	2	15	20	7	12	3	10	30	10	12	29	26	17	15	1		
隊長 大尉 金子喜太郎																	
															摘要		

第四二師団通信隊略歴

通称号 敷第一一九〇九部隊

昭 19		至 自		至 自		昭 20		至 自		年 月 日	略 歴	通称号 敷第一一九一〇部隊	輜重兵第四二連隊略歴
7	6	7	6	5	5	4	3	2	2				
22	19	22	15	29	10	12	10	26	25	20	14	1	
<p>軍令陸甲第六号により臨時勦員下令。 仙台において編成完結。 仙台出発。 小樽港出帆。 千島新知島上陸。 (一部三月十一日松輪島上陸) 同日より同地の警備。 軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。 編成完結。 新知島出帆、同日得撫島上陸、同地において警備。 (松輪島にいた部隊は五月三十日同島を出発、五月三十一日得撫島上陸) 北海道転進のため得撫島出帆。 根室上陸。</p>													摘 要

至自				
	9	9	8	7 6
	7	2	15	26
隊長 中佐 田悟 直治	復員完結。		終戦。	停戦。
	守備地変更のため稚内着。			

		9	9
		7	2
	隊 長 大尉 齊 藤	復員完結。	終戦。

昭										年	月	日	略	歴	摘	要
5	4	3	2	2	2	2	2	2	2							
10	12	10	29	26	21	19	14	1								
<p>復帰（第四二師団第四野戦病院に改編）。</p> <p>軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。</p> <p>一部中千島新知島上陸。</p> <p>中千島得撫島上陸。</p> <p>小樽出発。</p> <p>小樽着。</p> <p>仙台出発。</p> <p>仙台において編成完結。</p> <p>軍令陸甲第六号により臨時編成下令。</p>																
<p>隊長</p> <p>少佐 杉山 忠 人</p>																

1313

昭和19年												年月日	略歴		
20															
9	8	8	8	5	4	3	3	2	2	2	2	2	1		
2	31	21	17	10	12	16	5	26	21	19	14	1	<p>軍令陸甲第六号により編時編成下令。 仙台において編成完結。 仙台出発。 小樽着。 小樽港出帆。 中千島盤城島上陸。 松輪島上陸、同日より戦傷病者の治療収容業務に従事。 軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。 編成完結。 松輪島出帆。 根室着。 稚内着。 終戦、復員完結。</p>		
													摘要		

第四二師団第一野戦病院略歴

通称号 勲第一一九一三部隊

1314

昭 20		至 自												昭 19		年 月 日	略 歴	通称号 勲第一一九一四部隊	第四二師団第二野戦病院略歴													
8	6	6	5	9	5	4	3	2	2	2	2	2	2	2	2					1	15	23	上旬	中旬	10	10	12	10	26	24	22	19
停戦。		網走出発稚内に移駐。		北海道網走上陸。		得撫島出帆。		同島の二ヶ所に病院開設。		得撫島に転進。		編成完結。		軍令陸甲第四十一号により第四二師団編成改正下令。		中千島新知島上陸。		小樽港出帆。		北海道小樽着。		仙台出発。		仙台において編成完結。		軍令陸甲第六号により臨時編成下令。						

		9 9
		25 2
	院長 大佐松川信正	復員完結。 終戦。

		昭 20	昭 19	年 月 日		略 歴		摘 要
		9	9	8	6	6	5	4
		7	2	15	30	22	17	10
	院 長 大尉 羽 根 田 寛	復員完結。	終戦。	停戦。	宗谷着。	根室上陸。	得撫島出発。	千島得撫島において師団衛生隊を基幹として編成完結。

1318

昭 20											昭 19	年 月 日	略 歴	通称号 勲第一一九一七部隊	第四二師団防疫給水部略歴
9	9	8	6	6	5	4	3	2	2	2	2				
7	2	15	12	10	10	12	6	29	25	15	1				
<p>復員完結。 終戦。 停戦。 網走上陸、その後稚内に移駐。 得撫島出帆。 編成完結。 軍令陸甲第四二号により第四二師団編成改正下令。</p>											<p>軍令陸甲第六号により臨時編成下令。 仙台において編成完結。 小樽港出帆。 中千島得撫島上陸。 一部松輪島上陸。</p>				
<p>隊長 大尉 今野 芳雄</p>															
													摘 要		

昭											昭	年 月 日	略 歴	摘 要	
20											16				
4	4		4	4	4	8	8	8	8	8	8	7			
11	11		9	7	5	23	18	14	12	10	4	17	臨時編成下令。 弘前において編成完結。 弘前出發。 大阪港出帆。 釜山上陸。 鮮満國境安東通過。 環璣嶼山神府着、同日より同地付近の警備。 転用のため山神府出發。 鮮満國境國們通過。 主力羅津港出帆。 注一部は三月二十八日山神府出發、四月三日清津港を出帆、四月五日博多に上陸。 博多上陸。 福岡県粕屋郡篠栗町着。		

第五七師団司令部略隊

通称号 奥第七二〇〇部隊

				10	9	8	4
				20	2	15	14
							第一六方西軍司令官の隸下に入る。
							停戦。
							終戦。
							復員完結。
			師団長				
			初代				
			中將				
			伊藤				
			藤和				
			剛				
			楠				
			本実				
			隆				
			上				
			村幹				
			男				
			上				
			野政				
			雄				
			矢				
			野政				
			雄				

昭 20											昭 16	年 月 日	略 歴	摘 要
4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	8	7			
21	16	14	12	9	25	21	19	16	13	6	17			
注四月十九日博多上陸の一部は同月二十六日福岡県粕屋郡大川村着。 主力福岡県糸島郡前原町着。 注一部四月十九日博多上陸。 主力博多上陸。 羅津港出帆、同日第一六方面軍司令官の隷下に入る。 鮮満国境図們通過。 転用のため環琿出発。 黒河省環琿着、同日より同地付近の警備。 鮮満国境安東通過。 釜山上陸。 大阪港出帆。 満州派遣のため弘前出発。 弘前において編成完結。 臨時編成下令。														

歩兵第五二連隊略歴

通称号 奥第七二〇二部隊

略歴

摘要

1322

昭 20													昭 16		年 月 日	歩兵第一一七連隊略歴 通称号 奥第七二一七部隊											
9	8	4	4	4	4	4	8	8	8	8	3	8	7	5			28										
2	15	25	22	18	14	11	31	27	25	21	19	5	28	終戦。	停戦。	福岡県筑紫郡日佐村着。	博多上陸。	清津港出帆。	鮮満国境図們通過、同日第一六方面軍司令官の隷下に入る。	転用のため山神府出発。	黒河省琿琿嶺山神府着、同日より同地付近の警備。	釜山上陸。	鮮満国境通過。	大阪港出帆。	満州派遣のため屯管出発。	編成完結。	臨時編成下令。
															略	歴	摘要										

9

27

復員完結。

隊長

大佐
田中
全

													歩兵第一二三連隊略歴		
													通称号 奥第七二三二部隊		
													略歴		
													摘要		
昭 20				昭 17				昭 16					年	月	日
4	4	4	4	6	6	8	8	8	8	8	8	7			
13	9	4	1	20	19	31	28	25	22	20	5	17			
博多上陸。				羅津港出帆。				羅津着。					臨時編成下令。		
鮮満国境(図們)通過。				転用のため神武屯出發。				黒河省神武屯着、同日より同地付近の警備。					山形において編成完結。		
				移駐のため北安出發。				北安省北安着、同日より同地付近の警備。					満州派遣のため山形出發。		
								釜山上陸。					大阪港出帆。		
								鮮満国境安東通過。							

	10	9	8	4	4
	15	2	15	15	14
隊長 大佐 小林 俊一	復員完結。	終戦。	停戦。	福岡県粕屋郡香椎町着。	第一六方面軍司令官の隷下に入る。

昭 20													昭 16	年 月 日	野砲兵第五七連隊略歴 通称号 奥第七二二一部隊
8	4	4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	8	7		
15	28	14	12	9	8	3	27	23	20	17	15	8	17	略 歴	摘要
停戦。 福岡県 屋郡香椎着。 第一六方面軍司令官の隷下に入る。 博多上陸。 清津港出帆。 鮮満国境通過。 転用のため山神府出発。 黒河省山神府着、同日より同地付近の警備。 鮮満国境通過。 釜山上陸。 大阪港出帆。 満洲派建のため弘前出発。 弘前において編成完始。 臨時編成下令。															

	9	9
	30	2
隊長 大佐 高瀬正二	復員完結。	終戦。

昭 20													昭 16		年 月 日	略 歴	摘 要									
9	8	4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	7	2	15				14	14	10	8	5	28	24	20	18
終戦。													博多上陸、同日第一六方面軍司令官の隷下に入る。		工兵第五七連隊略歴 通称号 奥第七二二七部隊	略 歴	摘 要									
停戦。													福岡県福岡市馬出町着。													
羅津港出帆。													羅津港出帆。													
鮮満国境図們通過。													鮮満国境図們通過。													
移駐のため環琿出発。													移駐のため環琿出発。													
黒河省環琿着、同日より同地付近の警備。													黒河省環琿着、同日より同地付近の警備。													
鮮満国境安東通過。													鮮満国境安東通過。													
釜山上陸。													釜山上陸。													
大阪港出帆。													大阪港出帆。													
満洲派遣のため盛岡出発。													満洲派遣のため盛岡出発。													
盛岡において編成完結。													盛岡において編成完結。													
臨時編成下令。													臨時編成下令。													

	9
	27
	復員完結。
隊長	
少佐	
矢部	
謙治	

昭														昭	年	月	日	略	歴	摘	要
20														16							
9	8	4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	8	7								
2	15	20	16	14	9	5	23	24	21	18	15	4	17								
終戦。	停戦。	福岡県粕屋郡勢門村着。	博多上陸。	羅津港出帆、同日第一六方面軍司令官の隸下に入る。	鮮満国境図們通過。	転用のため山神府出発。	黒河省山神府着、同日より同地付近の警備。	鮮満国境安東通過。	釜山上陸。	大阪港出帆。	満洲派遣のため弘前出発。	弘前において編成完結。	臨時編成下令。								

第五七師団通信隊略歴

通称号 奥第七二三〇部隊

	10
	15
	復員完結。
隊長	
大尉	
坂爪	
カ	

										昭	昭	年 月 日	戦車第一師団司令部略歴
										20	17		
10	9	8	4	3	3	3	3	9	6				
10	2	15	1	27	26	22	21	19	24	軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。 寧安県寧安において編成完結、同日より同地付近の警備。 移駐のため寧安出發。 鮮満国境通過。 国東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。 同日釜山港出帆。 門司上陸。 栃木市着。 停戦。 終戦。 復員完結。			通称号 満第五一〇部隊 拓第一二〇八〇部隊 拓第一二〇七〇部隊
師団長 中将 星野利元										略	歴	摘要	

機動歩兵第一連隊略歴												
通称号 満第二八六部隊 拓第一二〇七三部隊												
年	月	日	略 歴									摘 要
昭	16	6	軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。									
昭	9	20	浜江省一面坡において編成完結、同日より同地付近の警備。									
昭	11	27	移駐のため一面波出發。									
昭	11	28	牡丹江省石頭着、同日より同地付近の警備。									
昭	3	20	移駐のため石頭出發（一部三月二十一日出發）。									
昭	3	21	鮮満国境国們通過（一部三月二十二日通過）。									
昭	3	26	關東軍司令官の隷下を脱し防衛軍總司令官の隷下に入る。									
昭	3	28	釜山港出帆。									
昭	4	1	新潟上陸。									
昭	5	12	栃木県矢板着。									
昭	5	12	矢板出發。									
昭	8	15	栃木県赤麻、同藤岡等に分散配備。									
昭	8	15	停戦。									
昭	9	2	終戦。									

	9
	11
	復員完結。
隊長	
大佐	
沢	
敏	
行	

												昭		昭		昭		年 月 日	機動砲兵第一連隊略歴	通称号 満第一〇七部隊 拓第一二〇七五部隊													
												20		18		16																	
												3		12		9																	
												3		12		9		略	歴	摘要													
												3		12		9																	
												3		12		9		24		20													
												3		12		9		24		20													
<p>復員完結。</p> <p>終戦。</p> <p>停戦。</p> <p>栃木着。</p> <p>関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。</p> <p>門司上陸。</p> <p>釜山港出帆。</p> <p>鮮満国境通過。</p> <p>移駐のため石頭出発。</p> <p>牡丹江省寧安県石頭着、同日より同地付近の整備。</p> <p>移駐のため石頭出発。</p> <p>鮮満国境通過。</p> <p>釜山港出帆。</p> <p>門司上陸。</p> <p>関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。</p> <p>栃木着。</p> <p>停戦。</p> <p>終戦。</p> <p>復員完結。</p>												11		2		15		28		26		24		20		6		5		20		24	
<p>隊長 大佐 中島 武</p>												11		2		15		28		26		24		20		6		5		20		24	

昭 17												昭 16	年 月 日	戦車第一連隊略歴																																																																																																																																																																																													
3	6	4	4	12	12	12	11	11	11	11	10	10			9	23	24	29	1	12	8	3	25	22	20	19	15	10	10	25	略 歴	通称号 満第二八五部隊 拓第一二〇七一部隊																																																																																																																																																																											
「ラングーン」港出帆。												軍令陸甲第四二号により編成改正下令。												「ラングーン」上陸。												昭南港出帆。												泰馬、国境通過。												泰国「シンゴラ」上陸。												海南島三亜港出帆。												海南島海口上陸。												呉淞出帆。												呉淞着。												門司港出帆。												民営出帆。												久留米において編成完結。												臨時編成下令。												略												歴												摘要											

昭																	
20																	
9	9	8	7	7	4	4	4	3	3	3	12	12	10	9	◇	9	
11	2	15	10	9	9	7	4	26	23	22	5	3	5	17	◇	16	
隊長 大佐 中田 吉穂	復員完結。	終戦。	停戦。	栃木県佐 市着。	移駐のため前橋出発。	前橋着。	新潟上陸。	釜山港出帆。	関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。	鮮満国境図們通過。	移駐のため寧安出発。	牡丹省寧安着。同日より同地付近の警備。	移駐のため奉天出発。	奉天において編成完結、同日より同地付近の警備。	奉天着。	関東州界通過。	大連上陸。

		昭 20	昭 17	年 月 日		戦車第五連隊略歴																					
9	9	8	◇	6	4		3	3	3	3	3	9	6	通称号 濶第五七三部隊 拓第一二〇七二部隊 略 歴 摘要													
11	2	15	◇	4	5	31	29	26	24	23	20	24															
隊長 大佐 杉本守衛		復員完結。		終戦。		停戦。		埼玉県加須町着。		移駐のため金丸原出発。		栃木県金丸原着。		伏木上陸。		釜山港出帆。		関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。		鮮満国境区們通過。		移駐のため愛河出発。		牡丹江省愛河において編成完結、同日より同地付近の警備。		軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。	

												戦車第一師団速射砲隊略歴		
												通称号 満第六六〇部隊 拓第一二〇七四部隊		
												略 歴		
												摘 要		
								昭 20	昭 18	昭 17	年 月 日			
9	8	4	3	3	3	3	3	3	◇	12	11	11	9	6
2	15	5	31	29	26	23	22	◇	9	22	20	20	24	
<p>終戦。</p> <p>停戦。</p> <p>栃木県石橋着。</p> <p>伏木上陸。</p> <p>釜山港出帆。</p> <p>関東軍司令官の隷下を脱し防衛令総司令官の隷下に入る。</p> <p>鮮満国境國們通過。</p> <p>移駐のため石頭出発。</p> <p>牡丹江省石頭着。</p> <p>移駐のため寧安出発。</p> <p>牡丹江省寧安縣寧安着、同日より同地付近の警備。</p> <p>移駐のため宝清出発。</p> <p>東安省宝清において編成完結、同日より同地付近の警備。</p> <p>軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。</p>														

	9
	11
<p>隊 長 初代 少佐 木塚 健吉 〃 二代 少佐 須山 正規</p>	復員完結。

昭											年		戦車第一師団工兵隊略歴	
昭											月			
昭											日			
9	9	5	5	3	3	◇	3	◇	3	3	11	9	6	通称号 満第八八七部隊 拓第一二〇八一部隊
11	2	15	5	26	26	◇	22	◇	16	3	20	24	略 歴	
復員完結。 終戦。 停戦。 埼玉県北埼玉郡羽生町に移駐。 群馬県新町着。 関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。 門司上陸。 釜山港出帆。 鮮満国境図們通過。 移駐のため石頭出発。 牡丹江省寧安県石頭着、同日より同地付近の警備。 移駐のため興源鎮出発。 牡丹江省穆稜県興源鎮において編成完結、同日より同地付近の警備。 軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。											摘要			

